



生活習慣に起因する肝疾患

消化器内科部長

神部 隆吉

日本消化器病学会専門医・指導医

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医





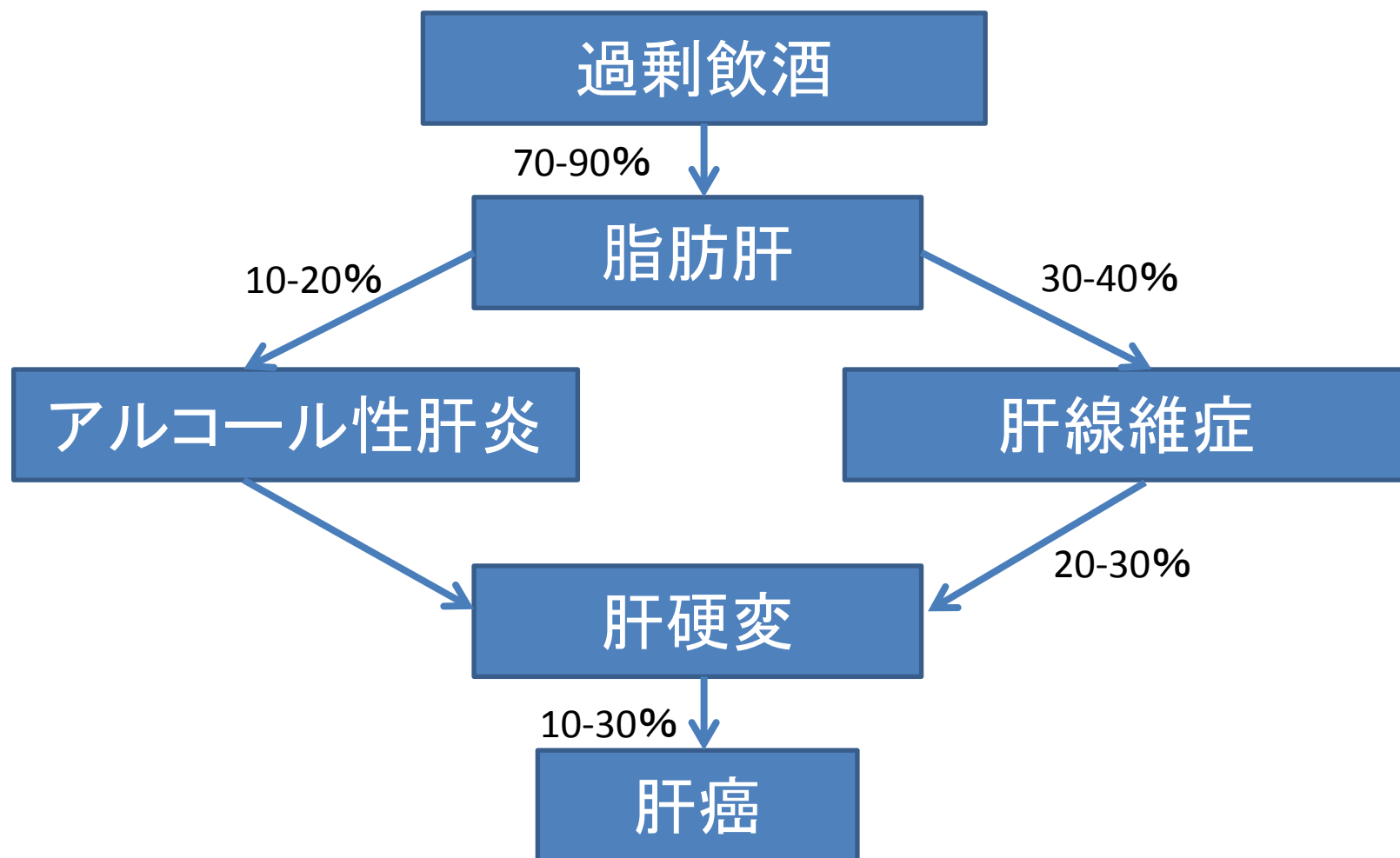
生活習慣に起因する肝疾患とは

- アルコール性肝障害
 - アルコール性肝炎
 - 肝線維症

- 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)
 - NAFL: nonalcoholic fatty liver
 - NASH: nonalcoholic steatohepatitis

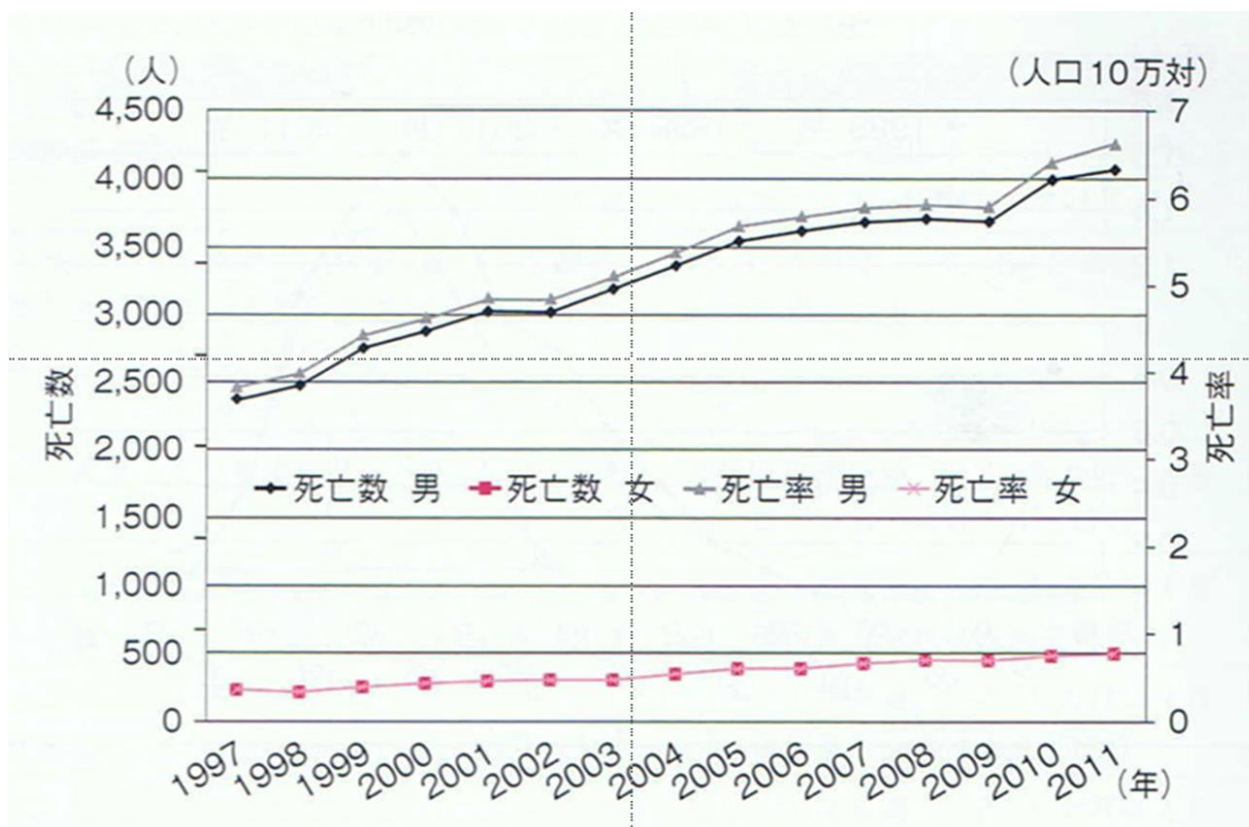


アルコール性肝障害の進展様式





アルコール性肝障害 死亡数、死亡率の推移



尾崎米厚：我が国における飲酒行動の実態およびアルコール性肝障害の疫学



非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)の診断

- 非飲酒者

エタノール換算で男性30g/日、女性20g/日 未満

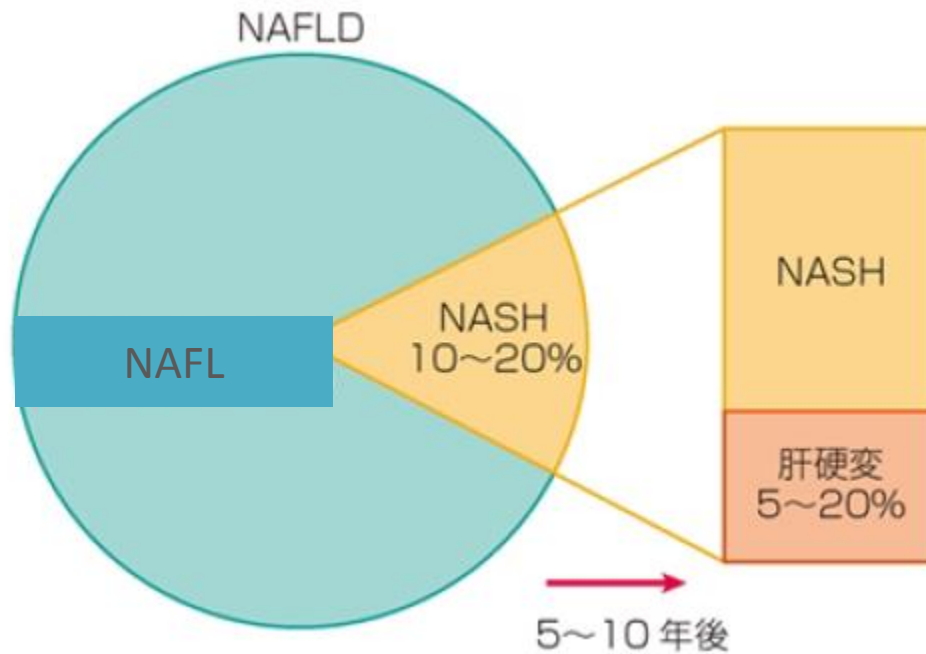
- 脂肪肝を認める

画像診断あるいは肝組織で

- 他の肝疾患の除外



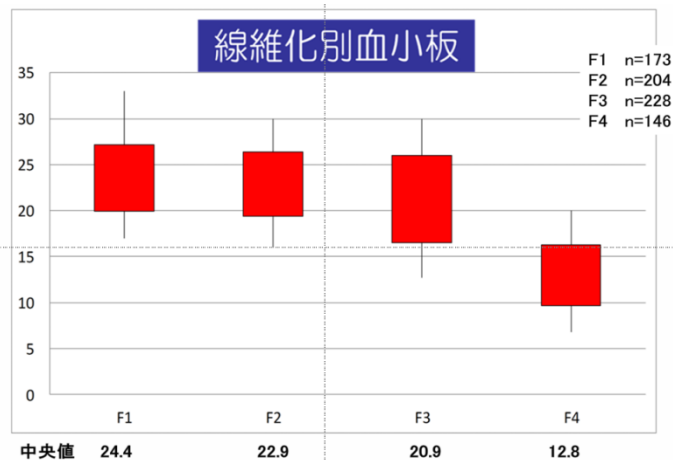
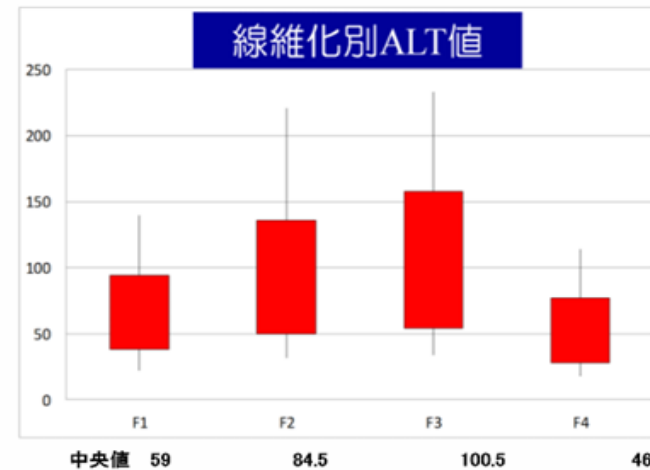
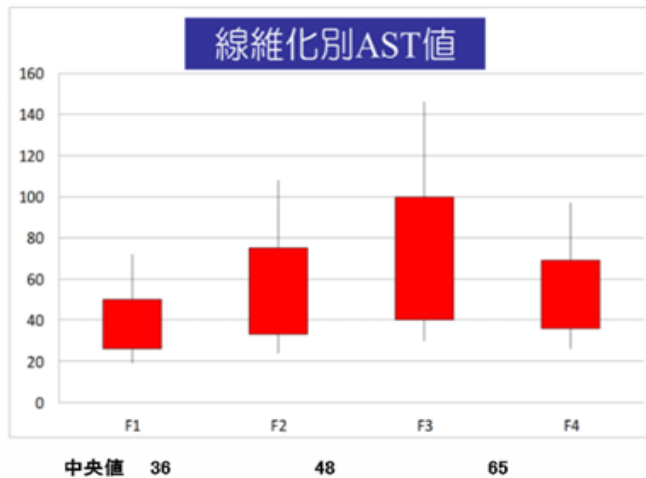
NAFLDの予後



NASH肝硬変からの5年発癌率: 11%



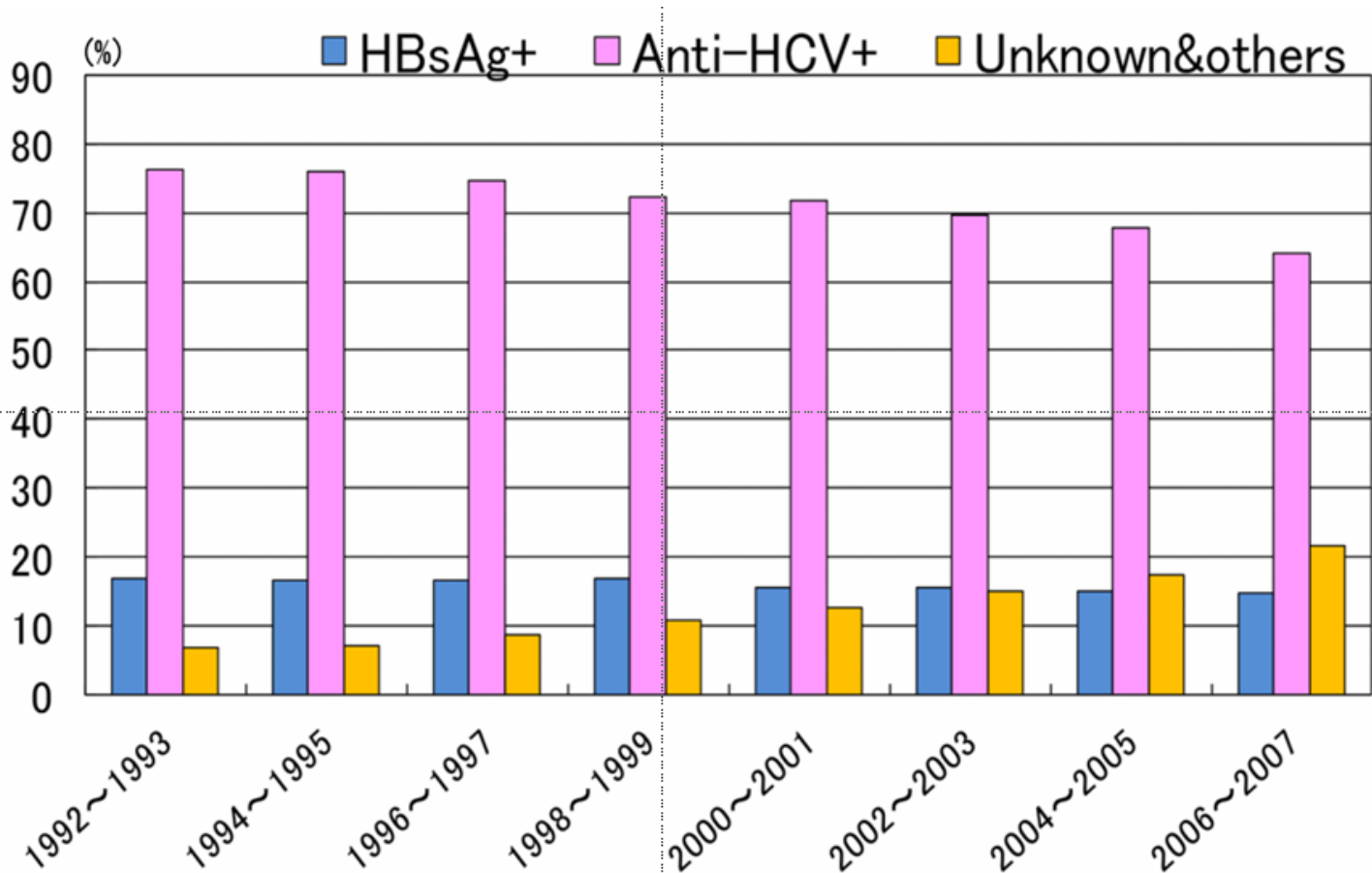
NAFLDの肝線維化をみるには、血小板数が重要



- F1: 軽度線維化
- F2: 中等度線維化
- F3: 高度線維化
- F4: 肝硬変



NBNC肝癌の割合が増えてきています





まとめ

- 生活習慣に起因する肝疾患には、①アルコール性肝障害、②非アルコール性脂肪性肝疾患があります。
- 近年、①による死亡者数、死亡率が増加しています。②からの肝癌が増加しています。
- ①②ともに脂肪肝を来します。脂肪肝は今や、あなどれません。
- 経過をみるうえで、AST、ALTだけでなく、血小板数も重要です。
- 脂肪肝で、血小板数が15万以下であれば、消化器内科にご相談いただければと思います。

